

平成27年度

魚沼地域胃集団検診協議会会計  
決算審査意見書

小千谷市監査委員



小 監 第 13 号  
平成28年7月22日

小千谷市長 大 塚 昇 一 様

小千谷市監査委員 佐 藤 昭 夫  
同 風 間 順 一

平成27年度決算審査意見書の提出について

魚沼地域胃集団検診協議会規約第28条第2項の規定により、平成27年度魚沼地域胃集団検診協議会会計の決算を審査したので、意見書を提出いたします。

# 目 次

|    |        | 頁 |
|----|--------|---|
| 第1 | 審査の対象  | 1 |
| 第2 | 審査の期間  | 1 |
| 第3 | 審査の方法  | 1 |
| 第4 | 審査の結果  | 1 |
| 第5 | ま と め  | 1 |
| 第5 | 審査の概要  | 2 |
| 1. | 預金の確認  | 2 |
| 2. | 決算の状況  | 3 |
| 3. | 歳入について | 3 |
| 4. | 歳出について | 5 |
| 5. | 財産について | 6 |

- (注)
- ・文中に用いた金額は、千円単位で表示し、原則として単位未満は切り捨てた。
  - ・比率(%)は、表示単位未満を四捨五入した。
  - ・端数処理の関係で、比率の合計と内訳が一致しない場合がある。
  - ・表中、「年度」は、平成による年度である。  
「－」は、該当数値のないものである。  
「△」は、減又はマイナスである。

# 平成 27 年度魚沼地域胃集団検診 協議会歳入歳出決算審査意見

## 第 1 審査の対象

平成 27 年度 魚沼地域胃集団検診協議会歳入歳出決算

## 第 2 審査の期間

平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 7 月 1 日

## 第 3 審査の方法

審査にあたっては、平成 28 年 3 月 31 日付けで魚沼地域胃集団検診協議会が廃止されたため、同協議会規約第 28 条第 2 項の規定により、市長から送付された歳入歳出決算書及び付属書類が法令に基づいて調製されているか、予算執行が関係法令及び予算の目的に従い適正かつ効率的に執行されたか、また、決算計数の正確性を検証するため関係諸帳簿・書類等を照合するとともに、必要に応じて本市の担当部署から説明を聴取する等の審査手続きにより実施した。

## 第 4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書及び付属書類は、関係法令に準拠して調製されており、かつ、決算計数は関係諸帳簿と符合し正確であった。また、予算執行もおおむね適正であると認めた。

## 第 5 まとめ

本年度の歳入は、213,489 千円で、前年度に比べ 84,838 千円（65.9%）増加している。

この主な要因は、財政調整基金等からの繰入金 68,187 千円が増加したことによるものである。

歳出は、212,044 千円で、前年度に比べ 88,792 千円（72.0%）増

加している。

この要因は、総務費において46,155千円(92.4%)の増加で、その主なものは、退職手当24,772千円及び協議会解散に伴う精算金22,579千円である。事業費においては42,636千円(58.2%)の増加で、その主なものは委託料87,312千円(657.0%)である。減少した主なものは、給料11,626千円(76.2%)及び需用費14,318千円(79.0%)である。

内部留保としての基金の当年度末現在高は、前年度末に比べ93,868千円の皆減となっている。

この主な要因は、協議会が解散することに伴い、財政調整基金、職員退職手当基金、検診車等購入基金を全額取り崩したことによるものである。

平成27年度歳入歳出決算額の単年度収支は、3,953千円の赤字、実質単年度収支は97,822千円の赤字となっている。

本年度は、前年度より胃がん検診で51人(△0.4%)減少し、大腸がん検診で539人(2.7%)増加し、合計で488人(1.5%)増加している。

平成27年度の決算は、平成28年3月31日で打ち切られた決算であるため、歳入では出納整理期間がなく、歳出の維持管理に伴う使用料等の一部に未払い額が生じた。なお、この未払い額については、事務を承継した小千谷市に引き継がれるものである。

## 第6 審査の概要

### 1 預金の確認

歳入歳出差引残高1,445,282円及び基金残高0円は、預金残高証明書等により確認した。

## 2 決算の状況

| 区 分           | 27年度         | 26年度         | 25年度        |
|---------------|--------------|--------------|-------------|
|               | 円            | 円            | 円           |
| 歳入総額①         | 213,489,367  | 128,650,884  | 100,823,503 |
| 歳出総額②         | 212,044,085  | 123,251,906  | 96,631,027  |
| 形式収支①－②＝③     | 1,445,282    | 5,398,978    | 4,192,476   |
| 翌年度へ繰越すべき財源④  | -            | -            | -           |
| 実質収支③－④＝⑤     | 1,445,282    | 5,398,978    | 4,192,476   |
| 繰越された前年度実質収支⑥ | 5,398,978    | 4,192,476    | 3,674,900   |
| 単年度収支⑤－⑥＝⑦    | △ 3,953,696  | 1,206,502    | 517,576     |
| 積立金⑧          | 19,145       | 27,035       | 27,138      |
| 積立金とりくずし額⑨    | 93,887,883   | 25,700,256   | -           |
| 実質単年度収支⑦＋⑧－⑨  | △ 97,822,434 | △ 24,466,719 | 544,714     |

本年度の決算額は、歳入213,489千円、歳出212,044千円で歳入歳出差引残額1,445千円は小千谷市へ承継した。

繰越された前年度実質収支を差引いた単年度収支は3,953千円の赤字で、前年度に比べ5,160千円の減少となった。

実質的な黒字要素（基金積立金）及び赤字要素（基金取り崩し額）を加味した実質単年度収支は97,822千円の赤字となった。

## 3 歳入について

| 区 分  | 予算現額        | 調定額         | 収入済額        | 対予算比較△増減    | 執行率           |
|------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|
|      | 円           | 円           | 円           | 円           | %             |
| 27年度 | 219,792,000 | 213,489,367 | 213,489,367 | △ 6,302,633 | 97.1          |
| 26年度 | 133,108,000 | 128,650,884 | 128,650,884 | △ 4,457,116 | 96.7          |
| 差引増減 | 86,684,000  | 84,838,483  | 84,838,483  | △ 1,845,517 | ポイント<br>△ 0.4 |

前年度に比べ、予算現額は86,684千円（65.1%）増加し、収入済額においても84,838千円（65.9%）増加した。

本年度の収入済額は、予算現額を6,302千円下回り、執行率は97.1%であった。

○ 款別の歳入決算状況は、次表のとおりである。

| 区 分         | 27年度        |       | 26年度        |       | 比較増△減      |         |
|-------------|-------------|-------|-------------|-------|------------|---------|
|             | 決算額         | 構成比率  | 決算額         | 構成比率  | 金 額        | 比 率     |
|             | 円           | %     | 円           | %     | 円          | %       |
| 1. 分担金及び負担金 | 102,400,000 | 48.0  | 98,177,000  | 76.3  | 4,223,000  | 4.3     |
| 2. 事業収入     | -           | -     | 282,150     | 0.2   | △ 282,150  | 皆減      |
| 3. 財産収入     | 5,069,145   | 2.4   | 27,035      | 0.0   | 5,042,110  | 18650.3 |
| 4. 繰入金      | 93,887,883  | 44.0  | 25,700,256  | 20.0  | 68,187,627 | 265.3   |
| 5. 繰越金      | 5,398,978   | 2.5   | 4,192,476   | 3.3   | 1,206,502  | 28.8    |
| 6. 諸収入      | 6,733,361   | 3.2   | 271,967     | 0.2   | 6,461,394  | 2375.8  |
| 計           | 213,489,367 | 100.0 | 128,650,884 | 100.0 | 84,838,483 | 65.9    |

決算額は、前年度に比べ84,838千円（65.9%）の増加となった。

増加した主なものは、財政調整基金等からの繰入金68,187千円（265.3%）である。

○ 協議会運営費負担金の状況は、次表のとおりである。

#### 協議会運営費負担金

| 区分<br>年度 | 協議会運営費負担金   |     |       | 胃がん受診者 |       |       | 大腸がん受診者 |     |       |
|----------|-------------|-----|-------|--------|-------|-------|---------|-----|-------|
|          | 決算額         | 伸率  | 指数    | 人数     | 伸率    | 指数    | 人数      | 伸率  | 指数    |
|          | 円           | %   |       | 人      | %     |       | 人       | %   |       |
| 27       | 102,400,000 | 4.3 | 106.0 | 13,726 | △ 0.4 | 96.8  | 20,331  | 2.7 | 104.0 |
| 26       | 98,177,000  | 1.6 | 101.6 | 13,777 | △ 2.8 | 97.2  | 19,792  | 1.2 | 101.2 |
| 25       | 96,603,400  | -   | 100.0 | 14,179 | -     | 100.0 | 19,549  | -   | 100.0 |

(注) 伸率は前年度に対する伸率であり、指数は平成25年度に対するものである。



#### 4 歳出について

| 区 分  | 予算現額        | 支出済額        | 不 用 額       | 執 行 率       |
|------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|      | 円           | 円           | 円           | %           |
| 27年度 | 219,792,000 | 212,044,085 | 7,747,915   | 96.5        |
| 26年度 | 133,108,000 | 123,251,906 | 9,856,094   | 92.6        |
| 差引増減 | 86,684,000  | 88,792,179  | △ 2,108,179 | ポイント<br>3.9 |

支出済額は、前年度に比べ88,792千円（72.0%）の増加となった。  
 予算執行率は、96.5%で前年度の92.6%を3.9ポイント上回った。

○ 款別の歳出決算状況は、次表のとおりである。

| 区 分    | 27年度        |          | 26年度        |          | 比較増△減      |      |
|--------|-------------|----------|-------------|----------|------------|------|
|        | 決算額         | 構成<br>比率 | 決算額         | 構成<br>比率 | 金 額        | 比 率  |
|        | 円           | %        | 円           | %        | 円          | %    |
| 1. 総務費 | 96,122,818  | 45.3     | 49,967,152  | 40.5     | 46,155,666 | 92.4 |
| 2. 事業費 | 115,921,267 | 54.7     | 73,284,754  | 59.5     | 42,636,513 | 58.2 |
| 3. 予備費 | -           | -        | -           | -        | -          | -    |
| 計      | 212,044,085 | 100.0    | 123,251,906 | 100.0    | 88,792,179 | 72.0 |

総務費は、前年度に比べ46,155千円（92.4%）の増加となった。  
 増加した主なものは、退職手当24,772千円及び協議会解散に伴う清算金  
 22,579千円である。

事業費は、前年度に比べ42,636千円（58.2%）の増加となった。  
 増加した主なものは、委託料87,312千円（657.0%）である。  
 減少した主なものは、給料11,626千円（76.2%）及び需用費14,  
 318千円（79.0%）である。

## 5 財産について

(1) 公有財産 なし

(2) 物 品 (1件100万円以上の物品及び車両)

| 区 分         | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 |     | 決算年度末<br>現 在 高 |
|-------------|---------|----------|-----|----------------|
|             |         | 増        | 減   |                |
| 連 絡 車       | 1 台     |          | 1 台 |                |
| デジタル画像ビューワー | 1 台     |          | 1 台 |                |

(3) 基 金

| 区 分             | 前年度末現在高         | 決算年度中増減高   |                 | 決算年度末<br>現 在 高 |
|-----------------|-----------------|------------|-----------------|----------------|
|                 |                 | 増          | 減               |                |
| 財 政 調 整 基 金     | 円<br>44,064,857 | 円<br>7,774 | 円<br>44,072,631 | 円<br>0         |
| 職 員 退 職 手 当 基 金 | 13,482,405      | 2,836      | 13,485,241      | 0              |
| 検 診 車 等 購 入 基 金 | 36,321,476      | 8,535      | 36,330,011      | 0              |
| 合 計             | 93,868,738      | 19,145     | 93,887,883      | 0              |

基金の当年度末現在高は、前年度末に比べ93,868千円の皆減となっている。

これは、協議会が解散することに伴い、財政調整基金、職員退職手当基金、検診車等購入基金を全額取り崩したことによるものである。

(注)

- ・文中に用いた金額は、千円単位で表示し、原則として単位未満は切り捨てた。
- ・比率(%)は、表示単位未満を四捨五入した。
- ・端数処理の関係で、比率の合計と内訳が一致しない場合がある。
- ・「年度」は平成による年度である。
- ・「-」は当該数字のないもの、「△」は、減又はマイナスである。